

I 玄海原子力発電所の運転状況

<令和4年度>

I 目 次

1 運転状況

- (1) 運転状況（3号機、4号機）…………… I - 1
- (2) 定期検査の実施状況（3号機、4号機）…………… I - 1
- (3) 廃止措置の実施状況（1号機、2号機）…………… I - 4

2 事故・故障の発生

- (1) 安全協定第6条に該当する事故・故障…………… I - 8
- (2) 保全品質情報…………… I - 8
- (3) その他の情報…………… I - 8

3 放射性廃棄物等の管理状況

- (1) 放射性気体廃棄物の放出量…………… I - 9
- (2) 放射性液体廃棄物の放出量…………… I - 9
- (3) 放射性固体廃棄物の発生量及び保管量…………… I - 10
- (4) 使用済燃料の管理…………… I - 11

4 燃料輸送等の状況

- (1) 新燃料（取替用燃料）の搬入…………… I - 12
- (2) 新燃料（未使用燃料）の搬出…………… I - 12
- (3) 使用済燃料の搬出…………… I - 12
- (4) 使用済燃料の構内運搬…………… I - 12
- (5) 低レベル放射性廃棄物の搬出…………… I - 12

<資料>

1 営業運転開始までの経過

- (1) 1号機…………… I - 15
- (2) 2号機…………… I - 17
- (3) 3号機…………… I - 18
- (4) 4号機…………… I - 20

2 運転状況の経過

- (1) 設備利用率等の経過…………… I - 22
- (2) 定期検査の実績…………… I - 25

3	これまでの事故・故障	I-30
4	放射性廃棄物の放出及び発生実績	
	(1) 放射性廃棄物の放出実績	I-32
	(2) 放射性固体廃棄物の発生実績	I-35
5	従事者被ばく線量の経過	
	(1) 放射線業務従事者年間線量の経過	I-37
	(2) 定期検査期間中の被ばく実績の経過	I-39
6	燃料輸送の実績等	
	(1) 新燃料（取替用燃料）の輸送実績	I-45
	(2) 使用済燃料の輸送実績	I-48
	(3) 燃料保管状況	I-50

1 運転状況

(1) 運転状況 (3号機、4号機)

	発電所合計	3号機	4号機
電気出力 [MW]	2,360	1,180	1,180
発電電力量 [MWh]	7,024,999	3,116,815	3,908,184
利用率 [%]	34.0	30.2	37.8

※ 1号機は平成27年4月27日、2号機は平成31年4月9日に運転終了。

(2) 定期検査の実施状況 (3号機、4号機)

① 3号機 第16回定期検査

	概 要
1 実施期間	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年1月21日 ~ 令和5年1月10日 (当初計画：令和4年7月21日) <p>〔 発電再開日 令和4年12月12日 停止期間 326日 (当初計画：令和4年6月25日 停止期間 156日) 〕</p>
2 検査結果等の特記事項	—
3 検査以外に実施する主な作業等	<ul style="list-style-type: none"> 燃料集合体193体のうち、76体を新燃料に取り替えた。 3系統目の常設直流電源設備を設置した。 原子炉容器出入口管台溶接部を一部切削し、690系ニッケル基合金による溶接を行った。 加圧器スプレイ配管の一部を熱間曲げ管に取り替えた。 無給水軸受を採用した海水ポンプに取り替えた。 原子炉安全保護計装盤及び原子炉安全保護ロジック盤を統合して最新のデジタル方式の設備に更新した。 特定重大事故等対処施設を設置した。 運転期間中に1次冷却材中の放射性よう素濃度に上昇傾向が認められたことから、193体全ての燃料集合体について漏えい調査を行い、漏えいがあった燃料棒1本を特定した。

② 4号機 第14回定期検査

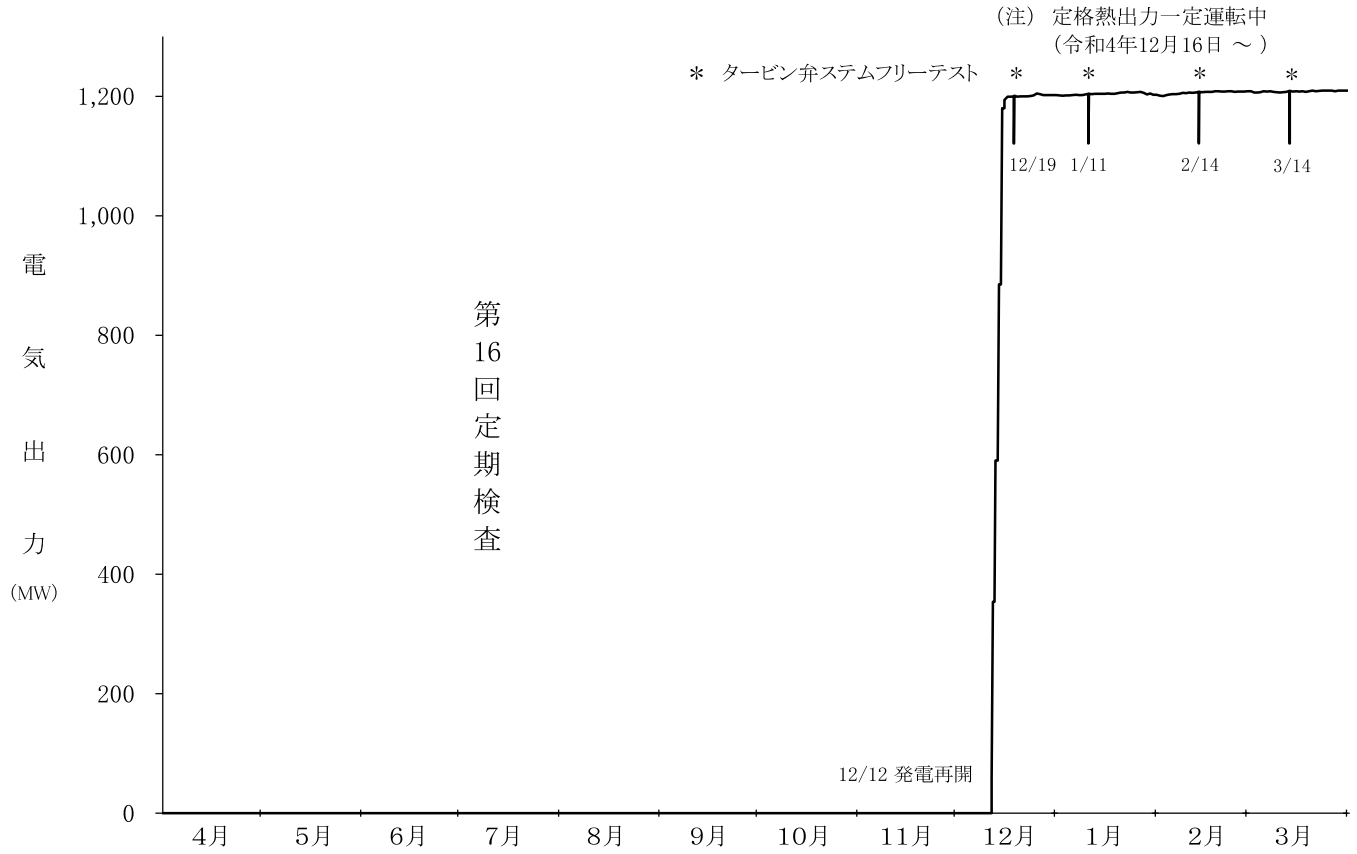
	概 要
1 実施期間	・令和4年4月30日 ～ 令和4年8月9日 〔 発電再開日 令和4年7月13日 停止期間 75日 〕
2 検査結果等の特記事項	—
3 検査以外に実施する主な作業等	・燃料集合体193体のうち、76体を新燃料に取り替えた。

③ 4号機 第15回定期検査

	概 要
1 実施期間	・令和4年9月12日 ～ 令和5年3月8日 〔 発電再開日 令和5年2月9日 停止期間 151日 〕
2 検査結果等の特記事項	—
3 検査以外に実施する主な作業等	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料集合体193体のうち、12体を新燃料に取り替えた。 ・3系統目の常設直流電源設備を設置した。 ・無給水軸受を採用した海水ポンプに取り替えた。 ・原子炉安全保護計装盤及び原子炉安全保護ロジック盤を統合して最新のデジタル方式の設備に更新した。 ・特定重大事故等対処施設を設置した。

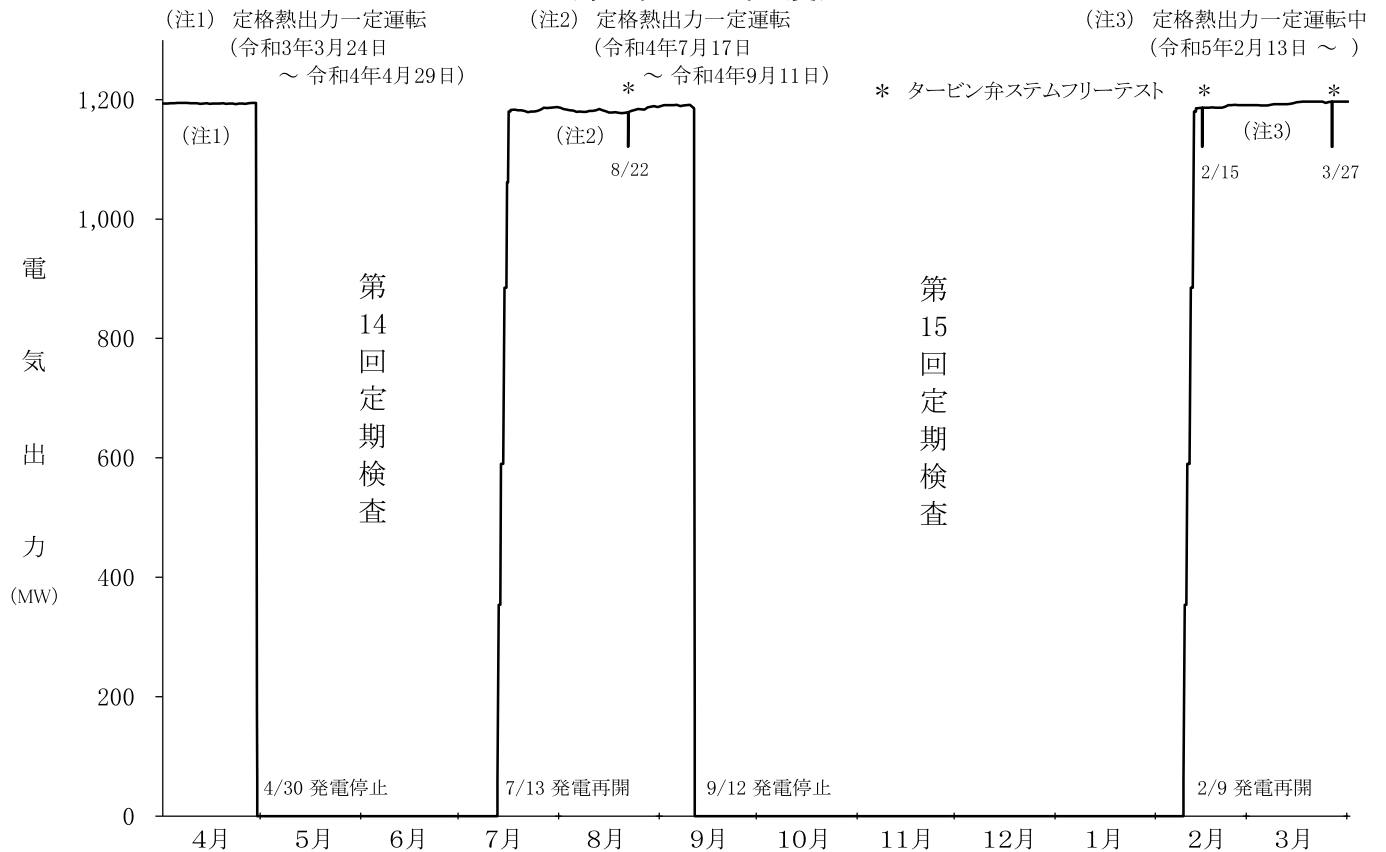
玄海 3 号機 運 転 状 況

(令 和 4 年 度)



玄海 4 号機 運 転 状 況

(令 和 4 年 度)



(3) 廃止措置の実施状況（1号機、2号機）

① 1号機

ア 廃止措置の進捗状況

第1段階：解体工事準備期間（平成29年7月13日～令和7年度）

令和5年3月末現在

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
(1) 系統除染	▼着工（7月13日）								
除染準備作業									
装置設置									
除染									
片付け（装置撤去）									
(2) 汚染状況の調査									
線量当量率測定									
試料採取									
輸送・分析・評価						輸送・分析			評価
(3) 汚染のない設備の解体撤去									
高圧給水加熱器									
湿分離加熱器									
低圧給水加熱器等									
タービン建屋内機器保温材									
復水ブースタポンプ等									
スチームコンバータ等									
注/所内変圧器等									
脱気器/湿分離器									
逃し弁等									
復水脱塩装置									
(中和槽・排水槽排水設備)等									
(4) 使用済燃料搬出	搬出計画検討								
(5) 新燃料搬出	※ 輸送容器への収納方法検討・搬出準備					搬出	※	搬出	※

イ 汚染のない設備の解体撤去

解体廃棄物（令和4年度）

（単位：トン）

種類	発生		処分		期末保管量
	発生量	累計発生量※	処分量	累計処分量※	
金属類	0	990.7	0	990.7	0
コンクリート類	0	45.7	0	45.7	0
その他	0	99.0	0	99.0	0

※ 平成29年7月以降の累計

ウ 定期検査（廃止措置段階）の実施状況

1号機 第5回定期検査

	概 要
1 実 施 期 間	・令和4年11月7日 ～ 令和5年5月12日
2 主 要 検 査 及 び 確 認 結 果	・廃止措置期間中に機能を維持すべき施設・設備について、 それぞれ検査を実施した結果、問題はなかった。 (検査対象の施設・設備の例) ➤ 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ➤ 放射性廃棄物の廃棄施設 ➤ 放射線管理施設

② 2号機

ア 廃止措置の進捗状況

第1段階：解体工事準備期間（令和2年6月29日～令和7年度）

令和5年3月末現在

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
(1) 汚染状況の調査	[進捗状況]					
線量当量率測定	[進捗状況]					
試料採取	[進捗状況]					
輸送・分析・評価	[進捗状況]					
(2) 汚染のない設備の解体撤去	<p>▼着工（6月29日）</p> <p>[進捗状況]</p> <p>A, B 湿分分離加熱器 等</p> <p>油計量タンク</p> <p>塵芥搬送装置 等</p> <p>タービン建屋内機器保温材</p> <p>復水器真空ポンプ</p> <p>高圧給水加熱器 等</p> <p>スチームコンバータ 等</p> <p>薬品ヤード</p> <p>補給水処理設備 等</p> <p>主/所内変圧器 等</p>					
(3) 使用済燃料搬出	[進捗状況]					
(4) 新燃料搬出	[進捗状況]					

イ 汚染のない設備の解体撤去

解体廃棄物（令和4年度）

（単位：トン）

種類	発生		処分		期末保管量
	発生量	累計発生量※	処分量	累計処分量※	
金属類	33.3	293.4	33.3	293.4	0
コンクリート類	8.5	13.0	8.5	13.0	0
その他	70.3	88.9	70.3	88.9	0

※ 令和2年6月以降の累計

ウ 定期検査（廃止措置段階）の実施状況

2号機 第2回定期検査

	概 要
1 実 施 期 間	・ 令和4年11月7日 ～ 令和5年5月12日
2 主 要 検 査 及 び 確 認 結 果	・ 廃止措置期間中に機能を維持すべき施設・設備について、 それぞれ検査を実施した結果、問題はなかった。 (検査対象の施設・設備の例) ➤ 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 ➤ 放射性廃棄物の廃棄施設 ➤ 放射線管理施設

2 事故・故障の発生

(1) 安全協定第6条に該当する事故・故障

該当なし

(2) 保全品質情報 〔法令上報告の必要はないが、電力会社や産学官で情報を共有することが有益な原子力発電所の保守・運営状況〕

該当なし

(3) その他の情報 〔(1) 及び (2) に該当しない事象ではあるが、発生について九州電力が公表したもの(発煙等)〕

該当なし

3 放射性廃棄物等の管理状況

(1) 放射性気体廃棄物の放出量

(単位：Bq)

測定箇所等		種類	全希ガス	¹³¹ I	¹³³ I	全粒子状物質	³ H
排気筒別内訳	1号機原子炉格納容器排気筒	ND	ND	ND	ND	ND	5.7×10 ⁹
	1号機原子炉補助建屋排気筒	ND	ND	ND	ND	ND	2.0×10 ¹⁰
	2号機原子炉格納容器排気筒	ND	ND	ND	ND	ND	1.2×10 ⁹
	2号機原子炉補助建屋排気筒	ND	ND	ND	ND	ND	1.2×10 ¹⁰
	3号機排気筒	ND	ND	ND	ND	ND	8.2×10 ¹¹
	4号機排気筒	ND	ND	ND	ND	ND	6.6×10 ¹¹
	雑固体焼却設備排気筒	ND	ND	ND	ND	ND	1.4×10 ⁷
	燃焼式雑固体廃棄物減容処理設備排気筒	ND	ND	ND	ND	ND	4.7×10 ⁸
	雑固体溶融処理設備排気筒	ND	ND	ND	ND	ND	ND
合計		ND	ND	ND	ND	ND	1.5×10 ¹²
年間放出管理目標値		1.0×10 ¹⁵	3.0×10 ¹⁰	—	—	—	—

2次系からのトリチウム放出量は、無視できる程小さいと推定される。

(2) 放射性液体廃棄物の放出量

(単位：Bq)

測定箇所等		種類	全核種 (³ Hを除く)	核種別					
				⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I
放水口別内訳	1、2号機放水口	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	3、4号機放水口	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
合計		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
年間放出管理目標値		7.5×10 ¹⁰	—	—	—	—	—	—	—

(続 き)

(単位：Bq)

種 類 測定の箇所等		核 種 別					³ H
		¹³⁷ Cs	⁸⁹ Sr	⁹⁰ Sr	アルファ線を放出する放射性物質	ベータ線を放出する放射性物質	
放水口別内訳	1、2号機 放水口	ND	ND	ND	ND	ND	9.2×10 ⁹ (-)
	3、4号機 放水口	ND	ND	ND	ND	ND	1.9×10 ¹³ (ND)
合 計		ND	ND	ND	ND	ND	1.9×10 ¹³ (ND)
年間放出管理目標値		—	—	—	—	—	—

() 内は2次系からのトリチウム放出量で内数。

(3) 放射性固体廃棄物の発生量及び保管量

① 固体廃棄物貯蔵庫

[本：2000ドラム缶]

種 類 量	ドラム缶			その他	合 計
	均質固化体	充填固化体	雑 固 体		
期首保管量	4,523本 (31本)	1,762本 (0本)	25,139本 (853本)	6,886本相当 (56本相当)	38,310本相当 (940本相当)
発 生 量	87本 (7本)	1,385本 (0本)	2,166本 (107本)	522本相当 (20本相当)	4,160本相当 (134本相当)
減 少 量	0本 (0本)	1,720本 (0本)	1,707本 (14本)	324本相当 (0本相当)	3,751本相当 (14本相当)
施設内減量 (焼却、溶融、圧縮)	0本 (0本)	0本 (0本)	1,707本 (14本)	324本相当 (0本相当)	2,031本相当 (14本相当)
施設外減量 (搬出)	0本 (0本)	1,720本 (0本)	0本 (0本)	0本相当 (0本相当)	1,720本相当 (0本相当)
期末保管量	4,610本 (38本)	1,427本 (0本)	※25,598本 (946本)	7,084本相当 (76本相当)	38,719本相当 (1,060本相当)
貯蔵設備容量	49,000本相当				

※ イオン交換樹脂50本(1000ドラム缶99本を2000ドラム缶50本に換算)を含む。
 () 内は1号機及び2号機の廃止措置に伴い発生した放射性固体廃棄物の数量で内数。

② その他の設備

種類 量	タンク等	蒸気発生器保管庫	
	イオン交換樹脂	蒸気発生器	保管容器 〔原子炉容器上部ふた 及び炉内構造物を含む〕
期首保管量	198 m ³ (6 m ³)	4 基 (0 基)	663 m ³ (0 m ³)
発生量	3 m ³ (0 m ³)	0 基 (0 基)	0 m ³ (0 m ³)
減少量	0 m ³ (0 m ³)	0 基 (0 基)	0 m ³ (0 m ³)
施設内減量 (焼却、溶解、圧縮)	0 m ³ (0 m ³)	0 基 (0 基)	0 m ³ (0 m ³)
施設外減量 (搬出)	0 m ³ (0 m ³)	0 基 (0 基)	0 m ³ (0 m ³)
期末保管量	201 m ³ (6 m ³)	4 基 (0 基)	663 m ³ (0 m ³)

端数処理の影響で数値が一致しない場合がある。

() 内は 1 号機及び 2 号機の廃止措置に伴い発生した放射性固体廃棄物の数量で内数。

③ 日本原燃（株）低レベル放射性廃棄物埋設センターへの搬出量

	均質固化体	充填固化体	合計
搬出量	0 本	1,720 本	1,720 本
発電所累積搬出量	7,400 本	10,136 本	17,536 本

(4) 使用済燃料の管理

		期首保管量	期末保管量	発生量	搬出量
原子炉施設合計		2,249 体	2,411 体	162 体	0 体
原子炉別内訳	1 号機	352 体 ※1 (112 体)	352 体 ※1 (112 体)	0 体	0 体
	2 号機	422 体 ※1 (168 体)	422 体 ※1 (168 体)	0 体	0 体
	3 号機	643 体	720 体	77 体	0 体
	4 号機	832 体 ※2 (112 体)	917 体 ※2 (112 体)	85 体	0 体

3号機の使用済燃料の期首保管量には、使用済 MOX 燃料 16 体を含む。

3号機の使用済燃料の期末保管量には、使用済 MOX 燃料 32 体を含む。

※1 () 内は 4 号機の使用済燃料ピットに保管している量で内数。

※2 () 内は 3 号機の使用済燃料ピットに保管している量で内数。

4 燃料輸送等の状況

(1) 新燃料（取替用燃料）の搬入

該当なし

(2) 新燃料（未使用燃料）の搬出

該当なし

(3) 使用済燃料の搬出

該当なし

(4) 使用済燃料の構内運搬

該当なし

(5) 低レベル放射性廃棄物の搬出

搬出年月日	搬出数 (200ℓドラム缶)	搬出先	輸送手段
令和5年1月31日	1,720本	日本原燃(株)	船舶

資 料

1 営業運転開始までの経過

(1) 1号機

年 月 日	経 過
昭和45年 5月29日	第52回電源開発調整審議会において電源開発基本計画に組み入れられる
10月20日	敷地造成、岸壁、護岸などの海上工事に着手
12月10日	内閣総理大臣が原子炉設置について許可及び通産大臣が電気工作物変更について許可
46年 1月 1日	玄海発電所建設所開設
3月12日	本館基礎掘削工事に着手
3月16日	起工式
9月 9日	本館基礎掘削工事を終り通産省基盤検査終了
9月15日	原子炉建屋、原子炉補助建屋及びタービン建屋工事着工
47年 1月 5日	原子炉格納容器現場据付開始
6月23日	タービン建屋鉄骨建方開始
9月22日	原子炉格納容器使用前検査(耐圧漏洩)終了
12月22日	貯水池ダムの貯水開始
48年 2月17日	貯水池ダム10トン貯水開始
4月14日	展示館開館式挙行
6月24日	復水器据付開始
7月 6日	屋内開閉所建屋竣工
7月30日	取水路及び取水ピット工事竣工
8月24日	原子炉格納容器外周コンクリート壁完成
9月 7日	原子炉圧力容器水切
9月18日	原子炉圧力容器据付開始
10月 4日	タービン発動機据付開始
10月 9日	本事務所竣工
11月 3日	6.6 kV受電
12月 6日	1次系配管フラッシング開始
49年 1月22日	補機試運転開始
4月20日	主変圧器(590 MVA)据付工事終了
4月23日	固体廃棄物貯蔵庫新築工事着工
4月24日	220 kV受電
6月 5日	機能試験開始
6月21日	初装荷用燃料入荷開始
7月11日	タービン発電機据付終了
8月 3日	初装荷用燃料入荷完了
9月 7日	原子炉格納容器漏洩率試験終了
11月12日	原子炉格納施設、原子炉補助建屋及びタービン建屋竣工

(続 き)

年 月 日	経 過
昭和49年11月25日	固体廃棄物貯蔵庫竣工
12月12日	中性子源入荷
12月26日	燃料装荷完了
12月31日	原子炉上部炉内構造物及び原子炉容器蓋取付終了
50年 1月28日	初臨界
2月14日	初並列(負荷60 MW)
2月27日	35%負荷到達(195 MW)
3月 8日	50%負荷到達(280 MW)
4月11日	75%負荷到達(420 MW)
5月21日	90%負荷到達(503 MW)
6月10日	蒸気発生器漏洩故障停止
9月 5日	再並列
9月20日	100%負荷到達(559 MW)
10月15日	全ての使用前検査に合格、合格書受領、営業運転開始
平成 6年 5月22日	第15回定期検査において、蒸気発生器を取替
}	
11月29日	

(2) 2号機

年 月 日	経 過
昭和49年 7月 4日	第65回電源開発調整審議会において電源開発基本計画に組み入れられる
51年 1月23日	内閣総理大臣が原子炉設置について許可及び通産大臣が電気工作物変更について許可
5月12日	通産大臣が第1回工事計画について認可
6月11日	佐賀県から建築物確認通知書受領
6月12日	本館基礎掘削工事の着手
52年 2月 1日	基盤検査終了 原子炉基礎コンクリート工事開始
5月11日	原子炉格納容器据付開始
9月28日	タービン建屋鉄骨建方開始
53年 1月27日	原子炉格納容器耐圧試験終了
8月14日	復水器組立開始
9月27日	原子炉容器水切
10月 4日	タービン本体据付開始
10月18日	原子炉容器据付開始
11月 1日	1次系配管フラッシング開始
11月10日	6.6 kV受電
54年 6月13日	主変圧器据付終了
7月27日	1次冷却系統水圧試験
9月18日	温態機能試験開始
9月21日	初装荷用燃料入荷開始
10月 8日	原子炉格納容器漏洩率試験終了
12月26日	中性子源入荷
55年 1月23日	原子炉格納施設、原子炉補助建屋、タービン建屋竣工
4月 6日	燃料装荷終了
5月21日	初臨界
6月 3日	初並列
6月11日	30%負荷到達(168 MW)
6月26日	50%負荷到達(280 MW)
8月 6日	75%負荷到達(420 MW)
9月18日	90%負荷到達(503 MW)
56年 1月 7日	100%負荷到達(559 MW)
3月30日	使用承認証受理、営業運転開始
平成13年 3月16日	第16回定期検査において蒸気発生器を取替
)	
10月16日	

(3) 3号機

年 月 日	経 過
昭和53年12月25日	九州電力(株)、県及び玄海町に3、4号機増設計画について申し入れ
57年7月16日	通産省、第1次公開ヒアリングの開催
9月14日	増設計画申し入れに対して県了解
9月21日	第89回電源開発調整審議会において電源開発基本計画に組み入れられる旨の決定
10月19日	九州電力(株)、原子炉設置変更許可申請
58年11月30日	通産省、原子力委員会及び原子力安全委員会への諮問
59年6月18日	原子力安全委員会、第2次公開ヒアリング開催
6月20日	3、4号機建設に係る建設協定を締結
6月22日	九州電力(株)、準備工事着工
10月4日	原子力安全委員会、通産省へ答申
10月5日	原子力委員会、通産省へ答申
10月12日	通産大臣が原子炉設置変更について許可
10月19日	通産大臣が電気工作物変更について許可
10月25日	九州電力(株)、工事計画認可申請
60年3月8日	通産大臣が第1回工事計画について認可
8月20日	九州電力(株)、建設工事着工
63年6月1日	基礎コンクリート工事開始
平成元年3月2日	原子炉格納容器建方開始
11月28日	タービン建屋鉄骨建方開始
3年9月21日	復水器据付開始
11月18日	原子炉格納容器水切
11月25日	原子炉格納容器据付開始
12月12日	タービン発電機据付開始
4年1月24日	220 kV受電
2月3日	1次系配管フラッシング開始
2月21日	蒸気発生器据付終了
5月22日	主変圧器据付終了
11月25日	機能試験開始
5年2月11日	初装荷燃料入荷開始
2月18日	格納容器漏洩率試験終了
4月6日	中性子源入荷 原子炉格納施設、原子炉補助建屋、タービン建屋竣工
4月21日	燃料装荷終了
5月28日	初臨界

(続 き)

年 月 日	経 過
平成5年6月15日	初並列
6月18日	30%負荷到達(354 MW)
7月21日	50%負荷到達(590 MW)
9月24日	タービン軸振動のため原子炉手動停止
10月13日	再並列
10月15日	75%負荷到達(885 MW)
11月26日	100%負荷達成(1,180 MW)
6年3月18日	使用前検査合格書受理、営業運転開始

(4) 4号機

年 月 日	経 過
昭和53年12月25日	九州電力(株)、県及び玄海町に3、4号機増設計画について申し入れ
57年7月16日	通産省、第1次公開ヒアリングの開催
8月14日	増設計画申し入れに対して県了解
9月21日	第89回電源開発調整審議会において電源開発基本計画に組み入れられる旨の決定
10月19日	九州電力(株)、原子炉設置変更許可申請
58年11月30日	通産省、原子力委員会及び原子力安全委員会への諮問
59年6月18日	原子力安全委員会、第2次公開ヒアリング開催
6月20日	3、4号機建設に係る建設協定を締結
6月22日	九州電力(株)、準備工事着工
10月4日	原子力安全委員会、通産省へ答申
10月5日	原子力委員会、通産省へ答申
10月12日	通産大臣が原子炉設置変更について許可
10月19日	通産大臣が電気工作物変更について許可
10月25日	九州電力(株)、工事計画認可申請
60年3月8日	通産大臣が第1回工事計画について認可
8月20日	九州電力(株)、建設工事着工
平成4年7月15日	基礎コンクリート工事開始
5年6月4日	原子炉格納容器建方開始
7月5日	タービン建屋鉄骨建方開始
6年12月14日	復水器据付開始
7年4月14日	原子炉格納容器水切
4月20日	原子炉格納容器据付開始
5月31日	タービン発電機据付開始
6月12日	220 kV受電
6月13日	1次系配管フラッシング開始
9月2日	蒸気発生器据付終了
10月7日	主変圧器据付終了
8年4月23日	温態機能試験開始
6月14日	初装荷燃料入荷開始
7月4日	格納容器漏洩率試験終了
8月20日	原子炉格納施設、原子炉補助建屋、タービン建屋竣工
8月28日	中性子源入荷
9月11日	燃料装荷終了
10月23日	初臨界

(続 き)

年 月 日	経 過
平成8年11月12日	初並列
11月15日	30%負荷到達(354 MW)
9年1月13日	50%負荷到達(590 MW)
4月10日	75%負荷到達(885 MW)
5月17日	100%負荷達成(1,180 MW)
7月25日	使用前検査合格書受理、営業運転開始

2 運転状況の経過

(1) 設備利用率等の経過

年 度		S50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
1号機	時間稼働率	* 93.2	76.6	78.9	83.7	58.2	77.8	60.6	69.7	75.3	92.0
	設備利用率	* 87.2	73.5	76.7	81.1	56.1	76.7	59.1	68.0	74.6	90.2
2号機	時間稼働率	-	-	-	-	-	* 100	81.7	95.6	82.4	83.7
	設備利用率	-	-	-	-	-	* 100	81.7	93.8	80.8	81.5
3号機	時間稼働率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	設備利用率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4号機	時間稼働率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	設備利用率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 国	時間稼働率	48.0	61.7	45.9	63.8	59.8	65.0	65.1	70.2	73.2	75.3
	設備利用率	42.2	52.8	41.8	56.7	54.6	60.8	61.7	67.6	71.5	73.9

(続 き)

年 度		S60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6
1号機	時間稼働率	69.6	59.3	60.9	71.7	56.3	48.6	60.1	83.4	76.6	55.8
	設備利用率	67.3	57.4	60.7	68.6	54.3	46.6	59.8	81.4	74.7	54.6
2号機	時間稼働率	84.7	84.8	100	75.4	71.1	81.5	100	75.5	81.0	68.8
	設備利用率	82.4	83.4	99.8	74.1	69.7	80.6	99.5	74.5	79.9	67.6
3号機	時間稼働率	-	-	-	-	-	-	-	-	* 100	73.1
	設備利用率	-	-	-	-	-	-	-	-	* 100	73.0
4号機	時間稼働率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	設備利用率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 国	時間稼働率	77.2	76.9	78.2	72.6	71.1	73.6	74.8	75.1	76.1	77.2
	設備利用率	76.0	75.7	77.1	71.4	70.0	72.7	73.8	74.2	75.4	76.6

(注)

$$1 \quad \text{時間稼働率} = \frac{\text{認可出力} \times \text{稼働時間数}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100(\%)$$

$$\text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100(\%)$$

2 * 欄は、当該発電所の運転初年度に当たり、運転開始以降の暦時間数に基づき計算している。

(続 き)

年 度		H7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1号機	時間稼働率	78.7	96.6	83.4	75.0	75.2	93.1	61.8	81.7	77.1	88.4
	設備利用率	77.8	96.0	82.7	73.7	73.2	92.8	61.2	82.9	78.2	90.4
2号機	時間稼働率	94.2	85.4	74.9	73.8	87.9	83.1	52.6	81.2	95.3	85.6
	設備利用率	94.1	84.0	74.1	73.1	87.8	82.3	52.0	82.7	98.2	87.4
3号機	時間稼働率	99.9	75.8	84.3	78.7	100	82.3	83.5	82.5	100	80.4
	設備利用率	98.8	74.8	83.3	77.9	100	81.5	82.8	82.1	102.1	81.6
4号機	時間稼働率	-	-	* 100	77.4	80.4	100	82.3	83.0	82.6	96.8
	設備利用率	-	-	* 100	76.8	79.8	100	81.5	82.8	83.1	97.8
全 国	時間稼働率	81.0	81.4	81.8	84.7	80.6	82.1	80.9	73.2	59.0	68.4
	設備利用率	80.2	80.8	81.3	84.2	80.1	81.7	80.5	73.4	59.7	68.9

(続 き)

年 度		H17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
1号機	時間稼働率	82.1	78.7	75.8	98.6	81.2	79.8	66.9	0.0	0.0	0.0
	設備利用率	83.2	80.2	77.3	101.8	83.8	82.3	69.3	0.0	0.0	0.0
2号機	時間稼働率	79.4	62.2	94.0	71.2	75.7	83.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	設備利用率	81.3	64.0	96.1	72.4	77.3	85.4	0.0	0.0	0.0	0.0
3号機	時間稼働率	85.9	75.7	100	82.0	80.4	69.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	設備利用率	87.2	76.6	101.9	82.9	81.2	70.7	0.0	0.0	0.0	0.0
4号機	時間稼働率	85.6	77.8	78.8	98.6	83.7	84.0	65.6	0.0	0.0	0.0
	設備利用率	86.2	77.8	78.9	99.1	83.8	84.0	65.6	0.0	0.0	0.0
全 国	時間稼働率	71.4	69.3	60.3	59.4	65.0	66.5	23.2	3.9	2.3	0.0
	設備利用率	71.9	69.9	60.7	60.0	65.7	67.3	23.7	3.9	2.3	0.0

(注)

$$1 \quad \text{時間稼働率} = \frac{\text{認可出力} \times \text{稼働時間数}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100(\%)$$

$$\text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100(\%)$$

2 * 欄は、当該発電所の運転初年度に当たり、運転開始以降の暦時間数に基づき計算している。

(続 き)

年 度		H27	28	29	30	R1	2	3	4
1号機	時間稼働率	** 0.0	-	-	-	-	-	-	-
	設備利用率	** 0.0	-	-	-	-	-	-	-
2号機	時間稼働率	0.0	0.0	0.0	0.0	** 0.0	-	-	-
	設備利用率	0.0	0.0	0.0	0.0	** 0.0	-	-	-
3号機	時間稼働率	0.0	0.0	1.5	95.2	80.7	81.8	80.8	30.0
	設備利用率	0.0	0.0	0.7	96.6	81.8	82.6	82.0	30.2
4号機	時間稼働率	0.0	0.0	0.0	78.4	81.0	75.2	100	38.4
	設備利用率	0.0	0.0	0.0	78.0	81.2	75.3	100.9	37.8
全 国	時間稼働率	2.5	4.8	8.7	18.7	20.0	13.1	23.7	18.7
	設備利用率	2.5	5.0	9.1	19.3	20.6	13.4	24.4	19.3

(注)

$$1 \quad \text{時間稼働率} = \frac{\text{認可出力} \times \text{稼働時間数}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100(\%)$$

$$\text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100(\%)$$

- 2 ** 欄は、当該発電所の運転終了年度に当たり、運転終了日までの暦時間数に基づき計算している。
- 3 - 欄は、当該発電所の運転終了のため、「-」としている。

(2) 定期検査の実績

①-1 1号機[運転期間中]

回	定検開始月日 (運転停止)	運転開始月日 (送電開始)	定検終了月日 (通常運転復帰)	停止期間
第 1 回	S51. 10. 31	S52. 1. 24	S52. 2. 23	86日
第 2 回	S53. 2. 1	S53. 4. 28	S53. 5. 31	87日
第 3 回	S54. 2. 28	S54. 8. 14	S54. 9. 5	168日
第 4 回	S55. 3. 29	S55. 6. 20	S55. 7. 25	84日
第 5 回	S56. 5. 30	S56. 10. 21	S56. 11. 16	145日
第 6 回	S57. 10. 22	S58. 2. 10	S58. 3. 15	112日
第 7 回	S59. 1. 6	S59. 4. 28	S59. 5. 31	114日
第 8 回	S60. 4. 19	S60. 8. 7	S60. 9. 6	111日
第 9 回	S61. 8. 15	S62. 1. 10	S62. 2. 6	149日
第 10 回	S62. 11. 10	S63. 4. 9	S63. 5. 6	152日
第 11 回	H1. 3. 6	H1. 9. 7	H1. 10. 5	186日
第 12 回	H2. 8. 3	H3. 2. 7	H3. 3. 28	189日
第 13 回	H3. 11. 7	H4. 4. 9	H4. 5. 8	155日
第 14 回	H5. 2. 8	H5. 6. 26	H5. 7. 23	139日
第 15 回	H6. 5. 22	H6. 10. 30	H6. 11. 29	162日
第 16 回	H7. 11. 23	H8. 2. 9	H8. 3. 5	79日
第 17 回	H9. 3. 19	H9. 5. 31	H9. 6. 25	74日
第 18 回	H10. 6. 12	H10. 8. 22	H10. 9. 17	72日
第 19 回	H11. 10. 15	H12. 1. 14	H12. 2. 9	92日
第 20 回	H13. 3. 6	H13. 8. 18	H13. 9. 14	166日
第 21 回	H14. 6. 9	H14. 8. 15	H14. 9. 10	68日
第 22 回	H15. 9. 30	H15. 12. 23	H16. 1. 20	85日
第 23 回	H17. 2. 17	H17. 6. 5	H17. 7. 1	109日
第 24 回	H18. 7. 27	H18. 10. 13	H18. 11. 7	79日
第 25 回	H19. 11. 25	H20. 2. 21	H20. 3. 19	89日
第 26 回	H21. 3. 26	H21. 6. 8	H21. 7. 3	75日
第 27 回	H22. 7. 25	H22. 10. 7	H22. 11. 2	75日
第 28 回	H23. 12. 1	※1 -	※2 H29. 4. 19	※1 -

※1 平成27年4月27日に運転終了。

※2 平成29年4月19日、廃止措置計画認可に伴い、同日、定期検査終了。

①-2 1号機[廃止措置段階]

回	定検開始月日	定検終了月日	定検期間
第 1 回	H30. 1. 16	H30. 5. 10	115日
第 2 回	H31. 2. 4	R1. 5. 30	116日
第 3 回	R2. 1. 14	R2. 3. 10	57日
第 4 回	R3. 4. 9	R3. 10. 8	183日
第 5 回	R4. 11. 7	R5. 5. 12	187日

②-1 2号機[運転期間中]

回	定検開始月日 (運転停止)	運転開始月日 (送電開始)	定検終了月日 (通常運転復帰)	停止期間
第 1 回	S57. 1. 24	S57. 4. 10	S57. 5. 13	77日
第 2 回	S58. 3. 25	S58. 6. 4	S58. 7. 7	72日
第 3 回	S59. 7. 22	S59. 9. 19	S59. 10. 16	60日
第 4 回	S60. 10. 27	S60. 12. 21	S61. 1. 21	56日
第 5 回	S62. 1. 24	S62. 3. 20	S62. 4. 17	56日
第 6 回	S63. 4. 19	S63. 7. 17	S63. 8. 10	90日
第 7 回	H1. 8. 13	H1. 11. 26	H1. 12. 22	106日
第 8 回	H3. 1. 18	H3. 3. 26	H3. 4. 22	68日
第 9 回	H4. 4. 12	H4. 7. 10	H4. 8. 7	90日
第 10 回	H5. 9. 4	H5. 11. 12	H5. 12. 10	70日
第 11 回	H6. 11. 12	H7. 3. 6	H7. 3. 31	115日
第 12 回	H8. 3. 10	H8. 5. 24	H8. 6. 18	76日
第 13 回	H9. 7. 17	H9. 10. 17	H9. 11. 11	93日
第 14 回	H10. 10. 18	H11. 1. 22	H11. 2. 16	97日
第 15 回	H12. 2. 16	H12. 5. 17	H12. 6. 13	92日
第 16 回	H13. 3. 16	H13. 9. 20	H13. 10. 16	189日
第 17 回	H14. 11. 13	H15. 1. 21	H15. 2. 18	70日
第 18 回	H16. 3. 14	H16. 5. 23	H16. 6. 17	71日
第 19 回	H17. 7. 16	H17. 9. 23	H17. 10. 18	70日
第 20 回	H18. 11. 14	H19. 4. 19	H19. 5. 16	157日
第 21 回	H20. 3. 28	H20. 7. 15	H20. 8. 13	110日
第 22 回	H21. 9. 12	H21. 12. 10	H22. 1. 8	90日
第 23 回	H23. 1. 29	※3 -	※4 R2. 3. 18	※3 -

※3 平成31年4月9日に運転終了。

※4 令和2年3月18日、廃止措置計画認可に伴い、同日、定期検査終了。

②-2 2号機[廃止措置段階]

回	定検開始月日	定検終了月日	定検期間
第 1 回	R3. 4. 9	R3. 10. 15	190日
第 2 回	R4. 11. 7	R5. 5. 12	187日

③ 3号機

回	定検開始月日 (運転停止)	運転開始月日 (送電開始)	定検終了月日 (通常運転復帰)	停止期間
第 1 回	H6. 12. 23	H7. 4. 1	H7. 4. 27	100日
第 2 回	H8. 4. 13	H8. 7. 10	H8. 8. 6	89日
第 3 回	H9. 9. 5	H9. 11. 1	H9. 11. 27	58日
第 4 回	H10. 12. 21	H11. 3. 9	H11. 4. 6	79日
第 5 回	H12. 4. 30	H12. 7. 4	H12. 7. 28	66日
第 6 回	H13. 8. 27	H13. 10. 26	H13. 11. 20	61日
第 7 回	H14. 12. 19	H15. 2. 20	H15. 3. 18	64日
第 8 回	H16. 4. 14	H16. 6. 24	H16. 7. 21	72日
第 9 回	H17. 9. 13	H17. 11. 3	H17. 11. 29	52日
第 10 回	H18. 12. 17	H19. 3. 16	H19. 4. 11	90日
第 11 回	H20. 5. 2	H20. 7. 6	H20. 7. 31	66日
第 12 回	H21. 8. 30	H21. 11. 9	H21. 12. 2	72日
第 13 回	H22. 12. 11	H30. 3. 25	H30. 5. 16	2,662日
第 14 回	R1. 5. 13	R1. 7. 22	R1. 8. 20	71日
第 15 回	R2. 9. 18	R2. 11. 23	R2. 12. 22	67日
第 16 回	R4. 1. 21	R4. 12. 12	R5. 1. 10	326日

④ 4号機

回	定検開始月日 (運転停止)	運転開始月日 (送電開始)	定検終了月日 (通常運転復帰)	停止期間
第 1 回	H10. 8. 24	H10. 11. 14	H10. 12. 10	83日
第 2 回	H11. 12. 23	H12. 3. 4	H12. 3. 29	73日
第 3 回	H13. 4. 23	H13. 6. 27	H13. 7. 24	66日
第 4 回	H14. 8. 23	H14. 10. 24	H14. 11. 19	63日
第 5 回	H15. 12. 18	H16. 2. 19	H16. 3. 16	64日
第 6 回	H17. 4. 14	H17. 6. 5	H17. 6. 30	53日
第 7 回	H18. 8. 26	H18. 11. 5	H18. 12. 15	72日
第 8 回	H20. 1. 5	H20. 3. 22	H20. 4. 16	78日
第 9 回	H21. 5. 15	H21. 7. 13	H21. 8. 7	60日
第 10 回	H22. 9. 4	H22. 11. 1	H22. 11. 26	59日
第 11 回	H23. 12. 25	H30. 6. 19	H30. 7. 19	2, 369日
第 12 回	R1. 8. 16	R1. 10. 24	R1. 11. 20	70日
第 13 回	R2. 12. 19	R3. 3. 19	R3. 4. 15	91日
第 14 回	R4. 4. 30	R4. 7. 13	R4. 8. 9	75日
第 15 回	R4. 9. 12	R5. 2. 9	R5. 3. 8	151日

3 これまでの事故・故障

(安全協定第6条に該当するもの)

発生年月日	原子炉	状 況
S50. 6. 10	1号機	蒸気発生器内に残置された鋼製巻尺により損傷。調査のため原子炉停止。
S51. 3. 9	1号機	化学体積制御系ベント弁誤操作のため微量の放射能放出。
S54. 3. 21	1号機	定期検査中、制御棒クラスタ案内管たわみピンの損傷発見。
S54. 12. 3	1号機	微少な異物混入による加圧器逃がし弁のシート漏れのため原子炉停止。
S56. 3. 11	2号機	試運転中、2次側給水制御弁の弁開度調整装置の不調のため原子炉停止(自動停止)。
S56. 8. 31	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管233本の損傷を発見。
S57. 4. 10	2号機	定期検査中の発電再開後、所内変圧器保護継電器動作のため自動停止。
S57. 12. 22	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管176本の損傷を発見。
S58. 9. 2	1号機	雷撃により自動停止し、点検中に加圧器逃がし弁のシート漏れ発見。
S59. 3. 8	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管120本の損傷を発見。
S60. 3. 27	1号機	定格出力運転中、所内電源母線短路のため自動停止。
S60. 5. 23	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管228本の損傷を発見。
S61. 9. 24	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管466本の損傷を発見。
S61. 10. 10～11	1号機	定期点検中、余熱除去ポンプ主軸の折損を発見。
S62. 2. 7	2号機	定期検査中、燃料集合体リーフスプリング止め金具の脱落を発見。
S62. 12. 23	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管447本の損傷を発見。
S63. 6. 6	1号機	定格出力運転中、余熱除去系配管破損による1次冷却水漏洩により原子炉停止。
H1. 4. 27	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管410本の損傷を発見。
H1. 10. 20	2号機	定期検査中、非常用ディーゼル発電機の試運転を実施したところ、過電流リレーが動作し、当該発電機が自動停止(固定子巻線の一部の焼損)。
H2. 9. 25	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管294本の損傷を発見。
H4. 1. 10	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管163本の損傷を発見。
H5. 4. 6	1号機	定期検査中、蒸気発生器細管75本の損傷を発見。
H5. 9. 24	3号機	試運転中、低圧タービンの軸振動上昇のため、原子炉手動停止。
H9. 3. 15	1号機	定格出力運転中、復水器細管損傷のため出力低下(50%)。
H9. 9. 1	2号機	定期検査中、蒸気発生器細管39本の損傷を発見。
H10. 11. 30	2号機	定期検査中、蒸気発生器細管68本の損傷を発見。
H11. 1. 29	1号機	定格出力運転中、1次冷却材ポンプ封水戻り流量漸増のため原子炉手動停止。
H11. 7. 18	1号機	定格出力運転中、復水器細管損傷のため出力低下(50%)。
H12. 3. 31	2号機	定期検査中、蒸気発生器細管79本の損傷を発見。
H16. 9. 16	4号機	定格熱出力運転中、発電機冷却用水素ガス補給量増加のため原子炉手動停止。
H18. 11. 12	4号機	調整運転中、加圧器逃がし弁からの漏えいにより原子炉手動停止。
H19. 1. 16	2号機	定期検査中、余剰抽出配管にひび割れを発見。
H20. 6. 20	4号機	発電機自動停止に伴う原子炉自動停止。

(続き)

発生年月日	原子炉	状 況
H23. 10. 4	4号機	復水器の真空度の異常低下に伴う原子炉の自動停止。
H23. 12. 16	3号機	定期検査中、C充てんポンプ主軸を折損。
H24. 6. 15	—	雑固体溶融処理建屋において照明用ケーブルが焼損。
H26. 10. 28	—	3、4号機補助建屋内第1放射化学室において火災が発生。
H28. 12. 5	—	発電所構内において建設機械の火災が発生。
R1. 12. 10	—	玄海原子力発電所内の玄海変電所において火災が発生。
R2. 9. 24	3号機	定期検査中、屋外に設置した仮設電源盤に接続された仮設ケーブルの火災が発生。
R3. 11. 16	—	特定重大事故等対処施設の工事現場において火災が発生。

4 放射性廃棄物の放出及び発生実績

(1) 放射性廃棄物の放出実績

(単位:Bq)

年度	気体廃棄物		液体廃棄物	
	全希ガス※	¹³¹ I	全核種(³ Hを除く)	³ H
S50	1.9×10^{12}	ND	7.0×10^6	4.4×10^{12}
S51	1.7×10^{12}	ND	ND	9.6×10^{12}
S52	2.6×10^{12}	ND	ND	1.1×10^{13}
S53	1.2×10^{12}	ND	ND	1.1×10^{13}
S54	1.0×10^{12}	ND	ND	6.7×10^{12}
S55	1.4×10^{12}	ND	ND	2.1×10^{13}
S56	2.4×10^{12}	2.3×10^6	ND	1.6×10^{13}
S57	1.8×10^{12}	ND	ND	2.0×10^{13}
S58	2.5×10^{12}	5.6×10^6	ND	1.9×10^{13}
S59	9.3×10^{11}	ND	ND	2.3×10^{13}
S60	1.3×10^{12}	ND	ND	2.1×10^{13}
S61	1.4×10^{12}	* 8.5×10^6	ND	1.3×10^{13}
S62	1.0×10^{12}	ND	ND	2.9×10^{13}
S63	1.1×10^{12}	ND	ND	1.7×10^{13}
H1	6.9×10^{11}	ND	ND	2.6×10^{13}
H2	6.5×10^{11}	ND	ND	3.4×10^{13}
H3	5.2×10^{11}	ND	ND	2.6×10^{13}
H4	3.7×10^{11}	ND	ND	2.4×10^{13}
H5	2.3×10^{11}	ND	ND	3.6×10^{13}
H6	1.7×10^{11}	ND	ND	5.0×10^{13}
H7	1.3×10^{11}	ND	ND	5.8×10^{13} (3.6×10^9)
H8	8.5×10^{10}	ND	ND	4.6×10^{13} (8.5×10^9)
H9	6.6×10^{10}	ND	ND	6.1×10^{13} (1.4×10^{10})

()内は、2次系からのトリチウム放出量で内数。ただし、平成7年度は第4四半期のみ。

※ 平成26年度までの全希ガスの放出量には天然核種等を含む。

* 旧ソ連原子力発電所事故の影響と推定される。

(続 き)

年 度	気 体 廃 棄 物		液 体 廃 棄 物	
	全 希 ガ ス※	¹³¹ I	全核種(³ Hを除く)	³ H
H10	3.1×10^{11}	3.9×10^6	ND	9.5×10^{13} (1.3×10^{10})
H11	2.9×10^{10}	ND	ND	7.7×10^{13} (1.3×10^{10})
H12	1.1×10^{10}	ND	ND	7.7×10^{13} (1.3×10^{10})
H13	8.8×10^9	ND	ND	6.0×10^{13} (5.4×10^9)
H14	1.2×10^{10}	ND	ND	9.1×10^{13} (5.0×10^9)
H15	9.9×10^9	ND	ND	9.5×10^{13} (5.5×10^9)
H16	1.6×10^{10}	ND	ND	7.3×10^{13} (1.8×10^9)
H17	5.1×10^{11}	4.6×10^6	ND	7.4×10^{13} (1.3×10^9)
H18	8.1×10^{11}	3.9×10^6	ND	9.9×10^{13} (1.6×10^9)
H19	4.6×10^{10}	ND	ND	8.6×10^{13} (ND)
H20	2.6×10^{10}	ND	ND	6.9×10^{13} (ND)
H21	2.5×10^{10}	ND	ND	8.1×10^{13} (ND)
H22	2.6×10^{11}	3.2×10^6	ND	1.0×10^{14} (ND)
H23	4.5×10^{10}	8.4×10^5	ND	5.6×10^{13} (ND)
H24	1.3×10^{10}	ND	ND	2.0×10^{12} (-)
H25	1.8×10^{10}	ND	ND	8.6×10^{11} (-)
H26	7.6×10^9	ND	ND	1.1×10^{11} (-)
H27	ND	ND	ND	1.9×10^{11} (-)
H28	ND	ND	ND	2.5×10^{11} (-)
H29	ND	ND	ND	5.2×10^{11} (-)
H30	ND	ND	ND	2.8×10^{13} (ND)
R1	3.0×10^9	ND	ND	5.0×10^{13} (ND)

()内は、2次系からのトリチウム放出量で内数。なお、平成24年度～平成29年度は全プラント停止中のため、二次系からのトリチウム放出なし。

※ 平成26年度までの全希ガスの放出量には天然核種等を含む。

(続 き)

年 度	気 体 廃 棄 物		液 体 廃 棄 物	
	全 希 ガ ス	¹³¹ I	全核種(³ Hを除く)	³ H
R2	3.4×10^8	ND	ND	7.1×10^{13} (ND)
R3	2.2×10^{11}	9.0×10^6	ND	5.4×10^{13} (ND)
R4	ND	ND	ND	1.9×10^{13} (ND)
放出管理 目標値等 (**)	1.0×10^{15}	3.0×10^{10}	7.5×10^{10}	1.4×10^{14}

()内は、2次系からのトリチウム放出量で内数。

** 令和5年3月末時点。

(2) 放射性固体廃棄物の発生実績

年 度	発生量(本)	焼却等に伴う減少量(本) ()内は、搬出に伴う減少量で内数
S49	163	0
S50	965	0
S51	1,492	0
S52	1,420	0
S53	1,515	0
S54	1,935	0
S55	1,720	0
S56	2,020	209
S57	1,712	672
S58	2,204	765
S59	1,865	1,037
S60	2,234	1,315
S61	2,248	1,164
S62	744	1,932
S63	806	1,536
H1	817	1,202
H2	733	252
H3	777	78
H4	823	92
H5	1,117	830 (600)
H6	2,822	1,339 (960)
H7	1,652	2,333 (960)
H8	2,297	2,669 (960)
H9	2,103	2,562 (960)
H10	2,385	2,494 (840)
H11	1,974	1,129 (320)
H12	2,136	995 (336)
H13	3,235	1,166
H14	2,094	2,303 (600)
H15	2,347	1,801
H16	4,066	1,051
H17	3,078	845
H18	2,259	611
H19	2,242	402
H20	3,266	641
H21	4,140	923
H22	5,362	2,275 (320)

(続 き)

年 度	発生量(本)	焼却等に伴う減少量(本) ()内は、搬出に伴う減少量で内数
H23	5,359	3,791 (440)
H24	5,170	6,113 (1,040)
H25	5,430	6,896 (808)
H26	4,348	2,790
H27	3,981	2,652
H28	3,766	3,275
H29	3,465	3,240
H30	2,112	3,763 (1,848)
R1	2,495	3,333 (1,720)
R2	3,462	3,732 (1,720)
R3	2,983	2,821 (1,384)
R4	4,160	3,751 (1,720)
合 計	121,499	82,780
累積保管量(本)		38,719
貯蔵能力(本)		約49,000

※ 2000ドラム缶相当本数。

5 従事者被ばく線量の経過

(1) 放射線業務従事者年間線量の経過

項目		年度														
		S49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
放射線業務従事者数(人)	九州電力社員	126	145	197	221	221	243	302	307	308	270	265	247	247	288	272
	関係会社社員	418	699	931	930	1,122	1,373	1,462	1,667	1,463	1,690	1,466	1,799	1,725	1,431	1,534
	計	544	844	1,128	1,151	1,343	1,616	1,764	1,974	1,771	1,960	1,731	2,046	1,999	1,719	1,806
総線量(人・Sv)	九州電力社員	0	0.06	0.14	0.23	0.17	0.26	0.16	0.29	0.17	0.18	0.14	0.15	0.13	0.06	0.13
	関係会社社員	0	0.41	1.90	2.02	1.41	2.25	2.21	4.04	3.00	3.25	2.24	3.80	3.80	2.48	2.47
	計	0	0.46	2.04	2.25	1.58	2.51	2.38	4.33	3.18	3.44	2.39	3.95	3.93	2.54	2.60
平均線量(mSv)	九州電力社員	0.0	0.4	0.7	1.1	0.8	1.1	0.5	1.0	0.6	0.7	0.5	0.6	0.5	0.2	0.5
	関係会社社員	0.0	0.6	2.0	2.2	1.3	1.6	1.5	2.4	2.1	1.6	1.5	2.6	2.2	1.7	1.6
	計	0.0	0.6	1.8	2.0	1.2	1.6	1.3	2.2	1.8	1.8	1.4	1.9	2.0	1.5	1.4
最高線量(mSv)	九州電力社員	0.0	10.0	15.0	16.0	12.8	14.0	8.0	12.3	9.7	6.5	6.3	5.4	4.1	3.9	7.1
	関係会社社員	0.0	14.0	21.0	20.0	15.3	21.0	20.5	30.2	24.2	18.2	14.7	17.1	21.9	14.9	15.4
原子炉基数		1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2

(続 き)

項目		年度														
		H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
放射線業務従事者数(人)	九州電力社員	266	250	251	359	415	448	479	495	499	458	458	468	459	445	461
	関係会社社員	1,551	1,607	1,492	2,187	2,573	3,109	2,423	2,934	3,116	3,152	2,876	3,103	4,137	3,188	2,935
	計	1,817	1,857	1,748	2,546	2,988	3,557	2,902	3,429	3,615	3,610	3,334	3,571	4,596	3,633	3,396
総線量(人・Sv)	九州電力社員	0.09	0.08	0.03	0.04	0.07	0.08	0.04	0.05	0.08	0.11	0.08	0.06	0.11	0.11	0.06
	関係会社社員	3.09	3.86	2.24	1.99	2.46	2.67	1.67	1.82	3.12	3.89	2.99	1.96	4.98	4.97	2.73
	計	3.17	3.94	2.27	2.04	2.53	2.75	1.71	1.88	3.20	4.00	3.07	2.02	5.09	5.08	2.79
平均線量(mSv)	九州電力社員	0.3	0.3	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.2	0.3	0.1
	関係会社社員	2.0	2.4	1.5	0.9	1.0	0.9	0.7	0.6	1.0	1.2	1.0	0.6	1.2	1.6	0.9
	計	1.7	2.1	1.3	0.8	0.9	0.8	0.6	0.6	0.9	1.1	0.9	0.6	1.1	1.4	0.8
最高線量(mSv)	九州電力社員	5.1	4.8	2.1	2.4	2.7	3.8	3.6	2.4	4.6	3.7	3.1	2.2	5.6	6.2	3.9
	関係会社社員	16.3	18.6	13.5	11.8	11.7	11.0	10.5	8.3	14.1	15.2	13.7	9.8	17.2	17.8	12.0
原子炉基数		2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4

(続 き)

項目		年度														
		H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	476	469	472	487	514	536	544	535	523	534	551	550	619	637	693
	関係会 社 員	3,220	3,091	3,316	3,187	3,404	4,023	4,218	3,730	2,348	2,770	2,730	2,873	2,831	2,390	2,075
	計	3,696	3,560	3,788	3,674	3,918	4,559	4,762	4,265	2,871	3,304	3,281	3,423	3,450	3,027	2,768
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.08	0.14	0.13	0.06	0.06	0.10	0.09	0.04	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01
	関係会 社 員	3.47	3.75	3.99	2.73	2.69	4.26	4.88	2.47	0.38	0.36	0.34	0.69	0.35	0.25	0.24
	計	3.56	3.89	4.12	2.79	2.76	4.36	4.97	2.51	0.39	0.37	0.35	0.70	0.36	0.25	0.24
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.2	0.3	0.3	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	関係会 社 員	1.1	1.2	1.2	0.9	0.8	1.1	1.2	0.7	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
	計	1.0	1.1	1.1	0.8	0.7	1.0	1.0	0.6	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	4.8	7.7	7.1	3.7	2.9	5.6	3.9	3.2	1.1	0.7	0.2	0.4	0.6	1.2	1.5
	関係会 社 員	14.0	16.6	13.4	10.9	10.3	14.2	15.5	9.5	5.3	2.7	2.6	7.7	5.5	6.6	4.5
原子炉基数		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	※4	※4	※4(1)	※4(1)

(続 き)

項目		年度			
		R1	2	3	4
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	670	645	627	616
	関係会 社 員	2,695	2,680	2,555	3,240
	計	3,365	3,325	3,182	3,856
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.03	0.03	0.01	0.03
	関係会 社 員	1.25	1.07	0.76	1.39
	計	1.28	1.10	0.77	1.42
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.0	0.0	0.0	0.0
	関係会 社 員	0.5	0.4	0.3	0.4
	計	0.4	0.3	0.2	0.4
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	6.5	7.6	0.9	4.8
	関係会 社 員	15.3	9.0	7.5	12.5
原子炉基数		※4(2)	※4(2)	※4(2)	※4(2)

()内は廃止措置中の原子炉基数で内数。

※ 玄海1号機は平成27年4月27日に運転終了、平成29年7月13日に廃止措置着手。

※ 玄海2号機は平成31年4月9日に運転終了、令和2年6月29日に廃止措置着手。

(2) 定期検査期間中の被ばく実績の経過

①-1 1号機[運転期間中]

項目		回数									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
定期検査期間	自	S51. 10. 31	S53. 2. 1	S54. 2. 28	S55. 3. 29	S56. 5. 30	S57. 10. 22	S59. 1. 6	S60. 4. 19	S61. 8. 15	S62. 11. 10
	至	S52. 2. 23	S53. 5. 31	S54. 9. 5	S55. 7. 25	S56. 11. 16	S58. 3. 15	S59. 5. 31	S60. 9. 6	S62. 2. 6	S63. 5. 6
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	193	230	234	281	292	272	244	212	229	222
	関係会 社 員	865	807	1,014	885	1,210	1,103	1,211	1,219	1,158	1,183
	計	1,058	1,037	1,248	1,166	1,502	1,375	1,455	1,431	1,387	1,405
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.12	0.18	0.25	0.14	0.21	0.11	0.105	0.084	0.068	0.065
	関係会 社 員	1.72	1.84	2.77	1.95	2.84	2.32	2.634	2.630	2.331	2.500
	計	1.84	2.02	3.03	2.09	3.05	2.43	2.739	2.714	2.399	2.565
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.6	0.8	1.1	0.5	0.7	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
	関係会 社 員	2.0	2.3	2.7	2.2	2.4	2.1	2.2	2.2	2.0	2.1
	計	1.7	2.0	2.4	1.8	2.0	1.8	1.9	1.9	1.7	1.8
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	11.0	14.0	15.0	7.0	10.0	8.0	5.0	3.0	2.1	2.9
	関係会 社 員	20.0	17.0	26.0	19.0	20.0	21.0	15.0	13.0	17.3	16.2
定期検査期間(日数)		116	120	190	119	171	145	147	141	176	179

(続 き)

項目		回数									
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
定期検査期間	自	H1. 3. 6	H2. 8. 3	H3. 11. 7	H5. 2. 8	H6. 5. 22	H7. 11. 23	H9. 3. 19	H10. 6. 12	H11. 10. 15	H13. 3. 6
	至	H1. 10. 5	H3. 3. 28	H4. 5. 8	H5. 7. 23	H6. 11. 29	H8. 3. 5	H9. 6. 25	H10. 9. 17	H12. 2. 9	H13. 9. 14
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	230	211	191	215	250	183	186	218	206	231
	関係会 社 員	1,136	1,270	1,347	1,535	1,742	1,208	1,282	1,489	1,639	2,655
	計	1,366	1,481	1,538	1,750	1,922	1,391	1,468	1,707	1,845	2,886
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.05	0.04	0.03	0.02	0.02	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04
	関係会 社 員	2.54	2.96	2.05	1.58	0.91	1.12	1.29	1.35	1.34	1.52
	計	2.60	3.00	2.08	1.16	0.93	1.16	1.32	1.39	1.37	1.56
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	関係会 社 員	2.2	2.3	0.15	1.0	0.5	0.9	1.0	0.9	0.8	0.6
	計	1.9	2.0	0.1	0.9	0.5	0.8	0.9	0.8	0.8	0.5
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	2.8	3.2	2.6	1.3	1.1	3.2	2.4	2.3	2.5	2.8
	関係会 社 員	18.7	19.3	14.0	10.8	6.7	8.3	8.9	9.4	8.5	7.6
定期検査期間(日数)		214	238	184	166	192	104	99	98	118	193

(続 き)

項目		回数							
		21	22	23	24	25	26	27	※28
定期検査期間	自	H14. 6. 9	H15. 9. 30	H17. 2. 17	H18. 7. 27	H19. 11. 25	H21. 3. 26	H22. 7. 25	H23. 12. 1
	至	H14. 9. 10	H16. 1. 20	H17. 7. 1	H18. 11. 7	H20. 3. 19	H21. 7. 3	H22. 11. 2	H29. 4. 19
放射線業務従事者数(人)	九州電力社員	217	194	214	215	226	245	226	-
	関係会社社員	1,618	1,713	1,820	1,718	1,941	2,094	2,108	-
	計	1,835	1,904	2,034	1,933	2,167	2,339	2,334	-
総線量(人・Sv)	九州電力社員	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	-
	関係会社社員	0.78	0.85	0.82	0.65	0.59	1.19	0.61	-
	計	0.80	0.87	0.85	0.67	0.61	1.22	0.62	-
平均線量(mSv)	九州電力社員	0.1	0.1	0.2	0.1	0.09	0.1	0.1	-
	関係会社社員	0.5	0.5	0.5	0.4	0.31	0.57	0.3	-
	計	0.4	0.5	0.4	0.3	0.28	0.52	0.3	-
最高線量(mSv)	九州電力社員	1.1	1.7	3.3	1.0	1.67	2.09	1.9	-
	関係会社社員	5.5	6.8	5.8	6.4	6.58	8.11	5.9	-
定期検査期間(日数)		94	113	135	104	116	100	101	1,967

※ 平成29年4月19日、廃止措置計画認可に伴い、同日、定期検査終了。

①-2 1号機[廃止措置段階]

項目		回数				
		1	2	3	4	5
定期検査期間	自	H30. 1. 16	H31. 2. 4	R2. 1. 14	R3. 4. 9	R4. 11. 7
	至	H30. 5. 10	R1. 5. 30	R2. 3. 10	R3. 10. 8	R5. 5. 12
放射線業務従事者数(人)	九州電力社員	213	212	132	117	103
	関係会社社員	679	633	473	292	346
	計	892	845	605	409	449
総線量(人・mSv)	九州電力社員	3.03	0.70	0.09	0.09	0.00
	関係会社社員	26.88	12.86	1.42	0.14	0.14
	計	29.91	13.56	1.51	0.23	0.14
平均線量(mSv)	九州電力社員	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
	関係会社社員	0.04	0.02	0.00	0.00	0.00
	計	0.03	0.02	0.00	0.00	0.00
最高線量(mSv)	九州電力社員	0.31	0.09	0.02	0.03	0.00
	関係会社社員	1.17	0.56	0.11	0.02	0.05
定期検査期間(日数)		115	116	57	183	187

※ 定期検査以外の作業に係る線量を含む。

② 2号機

項目		回数									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
定期検査期間	自	S57. 1. 24	S58. 3. 25	S59. 7. 22	S60. 10. 27	S62. 1. 24	S63. 4. 19	H1. 8. 13	H3. 1. 18	H4. 4. 12	H5. 9. 4
	至	S57. 5. 13	S58. 7. 7	S59. 10. 16	S61. 1. 21	S62. 4. 17	S63. 8. 10	H1. 12. 22	H3. 4. 22	H4. 8. 7	H5. 12. 10
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	275	263	226	197	213	218	200	182	203	200
	関係会 社 員	925	1,045	1,082	959	1,003	934	895	870	992	1,141
	計	1,200	1,308	1,308	1,156	1,216	1,152	1,095	1,052	1,195	1,341
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.09	0.067	0.066	0.061	0.04	0.07	0.06	0.04	0.04	0.04
	関係会 社 員	1.12	1.090	1.201	1.215	0.02	1.49	1.16	1.01	1.37	1.51
	計	1.22	1.157	1.267	1.276	1.06	1.56	1.22	1.05	1.41	1.55
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2
	関係会 社 員	1.2	1.0	1.1	1.3	1.0	1.6	1.3	1.2	1.4	1.3
	計	1.0	0.9	1.0	1.1	0.9	1.4	1.1	1.0	1.2	1.2
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	4.0	3.7	0.4	0.3	2.0	4.0	4.5	2.8	2.8	1.9
	関係会 社 員	14.0	9.7	8.4	10.0	8.0	12.0	10.2	7.8	9.3	8.5
定期検査期間(日数)		110	105	87	87	84	114	132	95	118	98

(続 き)

項目		回数									
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
定期検査期間	自	H6. 11. 12	H8. 3. 10	H9. 7. 17	H10. 10. 18	H12. 2. 16	H13. 3. 16	H14. 11. 13	H16. 3. 14	H17. 7. 16	H18. 11. 14
	至	H7. 3. 31	H8. 6. 18	H9. 11. 11	H11. 2. 16	H12. 6. 13	H13. 10. 16	H15. 2. 18	H16. 6. 17	H17. 10. 18	H19. 5. 16
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	188	176	207	205	223	222	197	195	213	222
	関係会 社 員	1,241	1,303	1,554	1,596	1,801	2,827	1,578	1,534	1,518	1,739
	計	1,429	1,479	1,761	1,801	2,024	3,049	1,775	1,729	1,731	1,961
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.03	0.03	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
	関係会 社 員	1.07	1.56	1.72	1.65	1.64	2.06	1.17	0.83	0.68	0.78
	計	1.09	1.59	1.76	1.69	1.67	2.09	1.20	0.86	0.71	0.81
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1
	関係会 社 員	0.9	1.2	1.1	1.0	0.9	0.7	0.7	0.5	0.4	0.5
	計	0.8	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.7	0.5	0.4	0.4
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	2.2	3.3	2.8	2.3	2.4	2.4	2.4	4.5	2.0	2.9
	関係会 社 員	8.9	8.7	9.6	8.5	8.9	12.7	8.1	7.2	4.8	6.7
定期検査期間(日数)		140	101	118	122	119	215	98	96	95	184

(続 き)

項目		回数		
		21	22	※23
定期検査期間	自	H20. 3. 28	H21. 9. 12	H23. 1. 29
	至	H20. 8. 13	H22. 1. 8	R2. 3. 18
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	247	229	—
	関係会社 社 員	2,021	2,030	—
	計	2,268	2,259	—
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.02	0.01	—
	関係会社 社 員	0.73	0.88	—
	計	0.75	0.89	—
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.09	0.06	—
	関係会社 社 員	0.36	0.43	—
	計	0.33	0.39	—
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	1.65	1.06	—
	関係会社 社 員	6.77	7.06	—
定期検査期間(日数)		139	119	3,337

※ 令和2年3月18日、廃止措置計画認可に伴い、同日、定期検査終了。

②-2 2号機[廃止措置段階]

項目		回数	
		1	2
定期検査期間	自	R3. 4. 9	R4. 11. 7
	至	R3. 10. 15	R5. 5. 12
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	139	82
	関係会社 社 員	480	350
	計	619	432
総線量 (人・mSv)	九州電力 社 員	0.24	0.04
	関係会社 社 員	4.76	2.11
	計	5.00	2.15
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.00	0.00
	関係会社 社 員	0.01	0.01
	計	0.01	0.00
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.08	0.01
	関係会社 社 員	0.22	0.29
定期検査期間(日数)		190	187

※ 定期検査以外の作業に係る線量を含む。

③ 3号機

項目		回数									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
定期検査期間	自	H6. 12. 23	H8. 4. 13	H9. 9. 5	H10. 12. 21	H12. 4. 30	H13. 8. 27	H14. 12. 19	H16. 4. 14	H17. 9. 13	H18. 12. 17
	至	H7. 4. 27	H8. 8. 6	H9. 11. 27	H11. 4. 6	H12. 7. 28	H13. 11. 20	H15. 3. 18	H16. 7. 21	H17. 11. 29	H19. 4. 11
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	166	176	186	191	207	195	201	221	196	201
	関係会社 社 員	1,220	1,372	1,305	1,423	1,294	1,468	1,543	1,673	1,472	1,542
	計	1,386	1,548	1,491	1,614	1,501	1,663	1,744	1,894	1,668	1,743
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.03	0.03	0.04	0.05	0.04
	関係会社 社 員	0.43	0.54	0.41	0.42	0.59	1.02	1.19	1.62	1.34	1.08
	計	0.45	0.56	0.42	0.43	0.61	1.05	1.22	1.66	1.39	1.12
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
	関係会社 社 員	0.4	0.4	0.3	0.3	0.5	0.7	0.8	1.0	0.9	0.7
	計	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.6	0.7	0.9	0.8	0.6
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	1.5	1.8	1.2	1.6	2.4	2.3	3.6	2.7	3.5	3.1
	関係会社 社 員	4.4	5.5	5.0	4.4	5.2	8.4	8.8	8.3	7.1	6.5
定期検査期間(日数)		126	166	84	107	90	86	90	99	78	116

(続 き)

項目		回数					
		11	12	13	14	15	16
定期検査期間	自	H20. 5. 2	H21. 8. 30	H22. 12. 11	R1. 5. 13	R2. 9. 18	R4. 1. 21
	至	H20. 7. 31	H21. 12. 2	H30. 5. 16	R1. 8. 20	R2. 12. 22	R5. 1. 10
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	226	239	693	415	423	546
	関係会社 社 員	1,655	1,667	5,905	1,881	1,838	2,792
	計	1,881	1,906	6,598	2,296	2,261	3,338
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.04	0.03	0.07	0.02	0.02	0.02
	関係会社 社 員	1.58	0.93	3.07	0.60	0.42	1.10
	計	1.61	0.96	3.14	0.61	0.44	1.12
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.16	0.13	0.1	0.04	0.04	0.04
	関係会社 社 員	0.95	0.56	0.5	0.32	0.23	0.39
	計	0.86	0.5	0.5	0.27	0.19	0.34
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	2.57	2.4	2.8	3.23	3.25	2.76
	関係会社 社 員	7.99	6.26	12.0	6.88	5.69	9.20
定期検査期間(日数)		91	95	2,714	100	96	355

④ 4号機

項目		回数									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
定期検査期間	自	H10. 8. 24	H11. 12. 23	H13. 4. 23	H14. 8. 23	H15. 12. 18	H17. 4. 14	H18. 8. 26	H20. 1. 5	H21. 5. 15	H22. 9. 4
	至	H10. 12. 10	H12. 3. 29	H13. 7. 24	H14. 11. 19	H16. 3. 16	H17. 6. 30	H18. 12. 15	H20. 4. 16	H21. 8. 7	H22. 11. 26
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	180	180	188	181	208	204	199	212	257	230
	関係会社 社 員	1,225	1,182	1,226	1,515	1,470	1,342	1,554	1,732	1,685	1,919
	計	1,405	1,362	1,414	1,696	1,678	1,546	1,753	1,944	1,942	2,149
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.05	0.03	0.03	0.03
	関係会社 社 員	0.44	0.58	0.56	1.28	1.25	1.08	1.09	1.64	0.80	1.14
	計	0.45	0.61	0.58	1.31	1.29	1.12	1.13	1.67	0.83	1.17
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.14	0.12	0.1
	関係会社 社 員	0.4	0.5	0.5	0.8	0.9	0.8	0.7	0.95	0.48	0.6
	計	0.3	0.4	0.4	0.8	0.8	0.7	0.6	0.86	0.43	0.5
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	1.8	2.1	3.6	2.7	3.8	4.1	3.3	3.15	2.21	1.3
	関係会社 社 員	5.0	5.9	5.7	8.6	8.7	8.4	5.9	8.88	5.60	8.0
定期検査期間(日数)		109	98	93	89	90	78	112	103	85	84

(続 き)

項目		回数				
		11	12	13	14	15
定期検査期間	自	H23. 12. 25	R1. 8. 16	R2. 12. 19	R4. 4. 30	R4. 9. 12
	至	H30. 7. 19	R1. 11. 20	R3. 4. 15	R4. 8. 9	R5. 3. 8
放射線 業務従 事者数 (人)	九州電力 社 員	657	364	406	333	359
	関係会社 社 員	5,866	1,778	2,000	1,522	1,933
	計	6,523	2,142	2,406	1,855	2,292
総線量 (人・Sv)	九州電力 社 員	0.06	0.01	0.02	0.01	0.01
	関係会社 社 員	2.61	0.41	0.44	0.32	0.44
	計	2.66	0.42	0.45	0.33	0.45
平均 線量 (mSv)	九州電力 社 員	0.1	0.04	0.04	0.04	0.03
	関係会社 社 員	0.4	0.23	0.22	0.21	0.23
	計	0.4	0.20	0.19	0.18	0.20
最高 線量 (mSv)	九州電力 社 員	3.3	2.21	3.13	1.26	1.24
	関係会社 社 員	16.8	4.55	4.91	3.02	5.05
定期検査期間(日数)		2,399	97	118	102	178

6 燃料輸送の実績等

(1) 新燃料(取替用燃料)の輸送実績

MNF:三菱原子燃料(株) NFI:原子燃料工業(株)

年度	回数	搬入年月日	燃料体数	搬入元	原子炉名(体数)
S49	1	S49. 6. 21	20	MNF	1号機
	2	S49. 6. 28	20	MNF	1号機
	3	S49. 7. 11	23	MNF	1号機
	4	S49. 7. 19	24	MNF	1号機
	5	S49. 8. 3	36	MNF	1号機
50	6	S50. 5. 15	10	MNF	1号機
51	7	S51. 5. 27	30	MNF	1号機
	8	S51. 11. 17	16	MNF、NFI	1号機
52	9	S52. 11. 10	24	MNF	1号機
	10	S52. 11. 17	24	MNF	1号機
53	11	S53. 9. 28	20	MNF	1号機
	12	S53. 11. 9	20	MNF	1号機
54	13	S54. 9. 21	16	MNF	2号機
	14	S54. 10. 3	32	MNF	2号機
	15	S54. 10. 10	28	MNF	2号機
	16	S54. 10. 17	31	MNF	2号機
	17	S54. 10. 31	16	MNF	2号機
	18	S55. 3. 5	24	NFI	1号機
	19	S55. 3. 12	24	MNF	1号機
55	20	S56. 1. 14	24	MNF	1号機
	21	S56. 1. 21	24	NFI	1号機
56	22	S56. 10. 3	40	MNF	2号機
	23	S57. 1. 21	40	MNF	2号機
57	24	S57. 8. 20	40	MNF、NFI	1号機
	25	S57. 12. 2	40	MNF	2号機
58	26	S58. 9. 8	40	MNF、NFI	1号機
59	27	S59. 4. 5	40	MNF、NFI	1号機(4体)、2号機(36体)
	28	S59. 6. 27	40	MNF、NFI	1号機
	29	S60. 1. 23	40	MNF	1号機(28体)、2号機(12体)
60	30	S60. 4. 6	62	MNF	2号機
	31	S61. 3. 5	28	NFI	1号機
	32	S61. 3. 13	40	MNF、NFI	1号機(20体)、2号機(20体)
61	33	S61. 10. 23	40	MNF	1号機(28体)、2号機(12体)
	34	S62. 3. 11	20	MNF	2号機
62	35	S62. 7. 23	20	NFI	1号機
	36	S62. 8. 27	40	MNF	2号機
63	37	S63. 10. 19	8	MNF	1号機

(続 き)

MNF:三菱原子燃料(株) NFI:原子燃料工業(株)

年度	回数	搬入年月日	燃料体数	搬入元	原子炉名(体数)
H1	38	H1. 7. 4	32	MNF	2号機
	39	H2. 3. 20	37	MNF、NFI	1号機
2	40	H2. 7. 24	56	MNF	2号機
3	41	H3. 8. 6	40	MNF、NFI	1号機
	42	H3. 12. 10	52	MNF	2号機
4	43	H4. 10. 20	36	MNF、NFI	1号機
	44	H5. 2. 11	99	MNF	3号機
	45	H5. 3. 9	98	MNF	3号機
5	46	H5. 7. 13	60	MNF	2号機
	47	H6. 3. 1	56	MNF、NFI	1号機
6	48	H6. 10. 7	116	MNF、NFI	2号機(52体)、3号機(64体)
7	49	H7. 9. 4	64	MNF、NFI	1号機(36体)、2号機(28体)
	50	H8. 3. 5	76	MNF、NFI	3号機
8	51	H8. 6. 14	98	MNF	4号機
	52	H8. 7. 12	99	MNF	4号機
	53	H8. 11. 19	36	MNF、NFI	1号機
9	54	H9. 6. 2	116	MNF、NFI	2号機(48体)、3号機(68体)
10	55	H10. 4. 4	116	MNF、NFI	1号機(32体)、4号機(84体)
	56	H10. 9. 28	120	MNF、NFI	2号機(36体)、3号機(84体)
	57	H11. 2. 6	40	MNF、NFI	1号機
11	58	H11. 6. 11	64	MNF、NFI	4号機
	59	H11. 10. 8	104	MNF、NFI	2号機(24体)、3号機(80体)
12	60	H12. 11. 17	112	MNF、NFI	1号機(36体)、4号機(76体)
	61	H12. 12. 4	96	MNF、NFI	2号機(32体)、3号機(64体)
14	62	H14. 4. 15	100	MNF、NFI	1号機(28体)、4号機(72体)
	63	H14. 8. 9	108	MNF、NFI	2号機(36体)、3号機(72体)
15	64	H15. 9. 1	104	MNF、NFI	1号機(32体)、4号機(72体)
	65	H16. 2. 2	108	MNF、NFI	2号機(36体)、3号機(72体)
16	66	H17. 3. 7	108	MNF、NFI	1号機(32体)、4号機(76体)
17	67	H17. 6. 15	120	MNF、NFI	2号機(44体)、3号機(76体)
18	68	H18. 6. 5	152	MNF、NFI	1号機(32体)、2号機(40体)、4号機(80体)
	69	H18. 10. 16	80	MNF、NFI	3号機
19	70	H19. 7. 2	108	MNF、NFI	1号機(32体)、3号機(76体)
	71	H19. 9. 14	112	MNF、NFI	2号機(40体)、4号機(72体)
20	72	H20. 12. 7	188	MNF、NFI	1号機(34体)、3号機(76体)、4号機(76体)

(続 き)

MNF:三菱原子燃料(株) NFI:原子燃料工業(株)

年度	回数	搬入年月日	燃料体数	搬入元	原子炉名(体数)
21	73	H21. 5. 23	16	メロックス社	3号機
	74	H21. 6. 22	28	MNF	2号機
	75	H22. 3. 15	104	MNF、NFI	1号機(36体)、4号機(68体)
22	76	H22. 6. 28	20	メロックス社	3号機
	77	H22. 10. 18	96	MNF、NFI	2号機(32体)、3号機(64体)
23	78	H23. 9. 12	48	MNF、NFI	1号機(28体)、4号機(20体)
	79	H23. 11. 11	16	NFI	3号機
	80	H24. 2. 13	88	MNF、NFI	2号機(32体)、4号機(56体)
24	81	H24. 5. 14	56	MNF	3号機
	82	H24. 12. 17	98	MNF、NFI	1号機(32体)、4号機(66体)
25	83	H25. 8. 5	102	MNF、NFI	2号機(36体)、3号機(66体)
30	84	H30. 7. 6	66	MNF	4号機
	85	H30. 8. 6	28	NFI	3号機
	86	H30. 11. 13	70	MNF	3号機(34体)、4号機(36体)
	87	H31. 3. 8	56	NFI	4号機
計			5,067		

(2) 使用済燃料の輸送実績

PNC:動力炉・核燃料開発事業団
BNFL:英国核燃料会社

JAERI:日本原子力研究所
COGEMA:仏国核燃料会社

年度	回数	搬出年月日	燃料体数	搬出先	原子炉名(体数)
S54	1	S54. 10. 2	14	PNC	1号機
55	2	S55. 6. 5	14	PNC	1号機
	3	S55. 8. 21	14	PNC	1号機
	4	S56. 2. 16	14	PNC	1号機
56	5	S56. 11. 6	14	PNC	1号機
	6	S56. 11. 6	1	JAERI	1号機
	7	S57. 1. 14	14	PNC	1号機
58	8	S58. 5. 21	28	BNFL	1号機
	9	S58. 10. 22	24	COGEMA	1号機
59	10	S59. 6. 8	28	BNFL	1号機
	11	S59. 11. 9	24	COGEMA	1号機
60	12	S60. 6. 27	35	BNFL	2号機
	13	S60. 12. 18	36	COGEMA	1号機
61	14	S61. 6. 28	35	BNFL	1号機
	15	S61. 12. 18	36	COGEMA	2号機
	16	S62. 3. 2	14	PNC	1号機
62	17	S62. 7. 10	35	BNFL	1号機
	18	S62. 8. 21	14	PNC	1号機
	19	S62. 11. 2	36	COGEMA	2号機
63	20	S63. 6. 21	42	BNFL	1号機
	21	S63. 9. 14	72	COGEMA	2号機
	22	S63. 12. 8	35	BNFL	2号機
H1	23	H1. 4. 21	28	BNFL	2号機
	24	H1. 6. 26	48	COGEMA	2号機
	25	H1. 11. 17	14	PNC	1号機
	26	H1. 12. 23	42	BNFL	1号機
2	27	H2. 10. 23	35	BNFL	2号機
	28	H2. 12. 27	36	COGEMA	1号機
3	29	H3. 10. 21	28	BNFL	1号機
4	30	H4. 11. 5	14	PNC	1号機
	31	H4. 12. 17	28	BNFL	2号機
5	32	H5. 9. 27	14	PNC	1号機
	33	H5. 12. 16	35	BNFL	1号機
6	34	H6. 4. 26	36	COGEMA	2号機
	35	H7. 3. 20	14	PNC	1号機
7	36	H7. 7. 31	14	PNC	1号機
	37	H7. 11. 6	14	PNC	2号機

(続 き)

JNFL:日本原燃(株)

年度	回数	搬出年月日	燃料体数	搬出先	原子炉名(体数)
16	38	H16. 10. 12	70	JNFL	3号機
	39	H16. 12. 2	56	JNFL	2号機
17	40	H17. 12. 10	42	JNFL	2号機
	41	H18. 3. 6	70	JNFL	1号機
18	42	H18. 5. 18	56	JNFL	3号機
	43	H18. 6. 21	56	JNFL	3号機
19	44	H19. 10. 20	70	JNFL	3号機
	45	H19. 11. 30	42	JNFL	2号機
20	46	H20. 12. 10	56	JNFL	1号機
	47	H21. 2. 18	112	JNFL	2号機(56体)、3号機(56体)
21	48	H21. 7. 17	42	JNFL	1号機
	49	H21. 9. 30	56	JNFL	1号機
	50	H22. 2. 17	112	JNFL	2号機(56体)、3号機(56体)
23	51	H23. 8. 24	14	JNFL	3号機
24	52	H24. 11. 21	14	JNFL	1号機
27	53	H27. 8. 27	14	JNFL	1号機
合計			1,861		

(3) 燃料保管状況

令和5年3月末時点の燃料の保管状況

(単位:体)

	炉内挿入用 (取替用燃料)	装荷量	払出用 (※)	計
1号機	—	—	396 *1 (112)	396 *1 (112)
2号機	—	—	462 *1 (168)	462 *1 (168)
3号機	94	193	720	1,007
4号機	123	193	917 *2 (112)	1,233 *2 (112)
計	217	386	2,495	3,098

*1 ()内は4号使用済燃料ピットに保管している量で内数。

*2 ()内は3号使用済燃料ピットに保管している量で内数。

- ※ 1号機は、未使用の新燃料44体を含む。
 2号機は、未使用の新燃料40体を含む。
 3号機は、使用済MOX燃料32体を含む。